

渋谷駅周辺フリーWi-Fi「SHIBUYA Wi-Wi-Fi」

大規模災害時も安心なフリーWi-Fiサービス

一般社団法人渋谷駅前エリアマネジメントと連携し、渋谷駅前の広場や周辺の商業施設などで便利に利用できるフリーWi-Fiサービス「SHIBUYA Wi-Wi-Fi」を提供しています。一度利用登録をすると、提供エリア内は一定期間再登録せずに利用可能なほか、大規模災害時には登録不要で利用でき、渋谷区の防災ポータルサイトとも連携するサービスです。

2019年2月1日より、スマートフォン向け認証アプリ「Japan Connected-free Wi-Fi※」とのサービス連携を開始。順次サービスエリアも拡大していきます。



SSID
-SHIBUYA-Wi-Wi-Fi-

利用登録（ログイン方法）
OPEN-ID*（SNS アカウントなど）認証
メールアドレス認証
*Facebook、Twitter、Yahoo!、
Google、Weibo

表示言語
日本語、英語、韓国語、
中国語（繁体、簡体）

※エヌ・ティ・ティ・プロードバンドプラットフォーム株式会社が提供している、日本全国のフリーWi-Fiに簡単に接続できる無料アプリ



2021年4月現在の提供エリア

- | | |
|--------------------------------|----------------|
| 1 渋谷駅
(東横線、副都心線、田園都市線、半蔵門線) | 8 渋谷マークシティ |
| 2 渋谷駅東口地下広場 | 9 渋谷フクラス |
| 3 しぶちかショッピングロード | 10 渋谷ストリーム |
| 4 ハチ公広場
・SHIBU HACHI BOX | 11 渋谷ヒカリエ |
| 5 モヤイ像周辺 | 12 渋谷キャスト |
| 6 セルリアンタワー東急ホテル | 13 QFRONT |
| 7 渋谷スクランブルスクエア | 14 東急百貨店 渋谷・本店 |
| | 15 北谷公園 |

北谷公園の取り組み

北谷公園を地域の交流と憩いの拠点に

2020年2月、北谷公園の指定管理者に、東急を代表企業として、株式会社CRAZY AD、株式会社日建設計から構成される「しぶきたパートナーズ」が決定。従前は自転車・バイクの駐輪や、短時間の休憩利用が主だった北谷公園を、地域のにぎわい創出および活性化の拠点として、より多くの人々に有効に利活用される公園にするため、渋谷区内の公園で初めて「Park-PFI制度」が活用されました。

今後は「しぶきたパートナーズ」が植栽や公園施設の維持管理を行い、日常的な憩いの場として安全・安心な公園環境を提供するほか、公園の情報発信や、イベント企画・誘致など公共空間運営も含めたトータルマネジメントを実施します。

北谷公園は2021年4月1日に開園しました。また、公園内に新たに設置される2階建ての建物内には「BLUE BOTTLE COFFEE」が新店。2021年4月28日に開業しました。建物横に併設する屋根付き広場では、カフェスペースとしての利用のほか、展示会やワークショップなど、天気を問わず、幅広いイベントを実施し、にぎわいを創出します。地域の人・訪れる人の交流の場、憩いの場となるような催しを計画しています。



多様な観光案内所を整備

1 東急東京メトロ渋谷駅観光案内所

日本政府観光局（JNTO）認定の外国人観光案内所および東京都産業労働局認定の東京観光案内窓口として、英語を話せるスタッフが常駐。国内だけでなく国外から渋谷にお越しになるお客さまにも、鉄道の乗り換え案内や沿線の観光案内、地図やガイドブックの提供などを行っています。

案内所のカウンターは、扉や入り口を設けないオープンなスペースとし、気軽にお声がけいただけるような環境を整備。壁面には、渋谷駅周辺の大型地図などを設置することで、駅を中心とした周辺施設の紹介やアクセス方法などの情報を手軽に入手することができます。



営業時間 10:00～19:00（年末年始は除く）

2 WANDER COMPASS

2018年10月、渋谷駅の中に国内観光客だけでなく、外国人観光客向けのサービスを強化した観光案内所「WANDER COMPASS」がオープンしました。

渋谷駅構内・周辺の情報提供や手荷物預かりといった従来のサービスに加え、株式会社Huberと連携して、Huber社が提供する観光客の潜在的な旅行ニーズを端末上でヒアリングする「たび診断」の専用端末を導入。施設内に常駐するHuber社のガイドが「たび診断」の回答結果を元にゲストごとにオーダーメイドの観光プランを提案しています。

現在は上記のサービスに加え、新型コロナウイルスの影響で訪日できない外国人や日本人をターゲットにした、オンラインによるガイドツアーをスタート。また、在住外国人の方々を対象に日本における生活や就職活動の悩みに答える相談会や日本語教室とガイドツアーを組み合わせた新たなサービス「Go Wander Japan」もスタートするなど各種イベントも実施しています。

今後も外国人観光客だけでなく渋谷を訪れる多様な人々に向けて、時代に適したさまざまなサービスを拡充し、「日本一訪れたい街渋谷」および東急線沿線の交流人口拡大を目指します。



取り扱い内容

- たび診断サービス（Huber.）
- オンラインガイドツアー（Huber.）
- 渋谷駅構内および周辺案内サービス（英語対応可）
- 手荷物一時預かりサービス
- Wi-Fiルーターレンタルサービス（NINJA WiFi®）
- 外貨を電子マネーなどに交換するサービス（ポケットチェンジ）
- 外貨両替サービス（SMART EXCHANGE）
- SIM販売・受渡しサービス（Sakura Mobile）
- SHIBUYA SKY チケット販売
- 日本語教室×ガイドツアーサービス（Go Wander Japan）
- ドリンク提供（コーヒー、紅茶など）

WANDER COMPASS

開業日 2018年10月19日
営業時間 10:00～20:00
URL <https://wandercompass.jp>

3 渋谷フクラス 観光支援施設「shibuya-san」

渋谷フクラスの1階にあるバスターミナルに併設させる形で、観光支援施設「shibuya-san」を設置。オンラインで簡単に観光情報が手に入る今の時代だからこそ、ツアーリストがローカルの人々と深くつながり、交わり、「渋谷という街の一員になれた」と実感できるような体験・交流の場を創出しています。

施設では、留学生を中心としたさまざまな国籍の外国人スタッフを採用。観光コンシェルジュとして「外国人目線」で多様な渋谷の魅力を伝えています。観光庁が提言するナイトタイムエコノミーの実現に向けて、夜間にはアルコールを提供。コミュニケーションが生まれるイベントも定期的に行っています。

また、渋谷が従来から持つアートカルチャーの魅力を世界中に発信するために、施設内に小さな「アートセンター」を併設。日本や世界のアーティストおよびアートセンターへ発信し連携を進めるとともに、渋谷を拠点とするアーティストを支援しています。



施設の概要

施設名称	shibuya-san (シブヤサン) tourist information & art center
事業主体	東急不動産株式会社
運営会社	JTBコミュニケーションデザイン
サービス	観光情報案内、荷物預かり・配送、 空港リムジンバスのチケット販売・待合、 街歩きガイド、ドリンク提供、 アートセンター、イベント実施
営業時間	10:00～23:00 ※一部サービスを除く
開業	2019年12月

「shibuya-san」プロジェクトチーム

「shibuya-san」は、株式会社JTBコミュニケーションデザインと共同で企画設計を進行。JTBコミュニケーションデザインのインバウンドマーケティングの知見と、東急グループのまちづくりにおける知見を組み合わせることで、これからの「エンタテイメントシティSHIBUYA」にふさわしい、新しい施設を作り上げました。また、さらに魅力的に仕上げるチームとして、世界39カ国108都市で発行されているシティガイド「タイムアウト」の東京版を発行するタイムアウト東京代表の伏谷博之氏を総合プロデューサーに、内装デザインには公共施設からルイ・ヴィトンの店舗など多様な施設の建築デザインを手掛ける青木淳氏を迎えました。



総合プロデューサー
伏谷 博之氏



内装デザイナー
青木 淳氏

4 SHIBU HACHI BOX

2020年10月1日、一般社団法人渋谷駅前エリアマネジメントは、渋谷駅ハチ公広場にあり「青ガエル」の愛称で親しまれていた東急5000系車両モニュメントの跡地に、新たな観光案内施設「SHIBU HACHI BOX」をオープン。スタッフによる観光案内とともに、新たにタッチパネル式サイネージによる対面コミュニケーション型アバターソリューション「AvaTalk」が、さまざまな渋谷の魅力を案内します。アバターと人が協力して仕事をする「近未来」のコミュニケーションが体験可能です。

東急と東急不動産が運営する「まちの情報発信スペース」では、体験型コミュニケーションを通して渋谷の開発情報を提供し、まちづくりへの興味を喚起。さらに渋谷駅周辺施設の情報やイベント情報を渋谷駅周辺の観光案内所とも連携して発信しています。

また、NTTドコモのPRスペースでは、「近未来」の演出として空間コンピューティングデバイス「Magic Leap 1」と遠隔会議ソリューション「Spatial」を活用したXR観光案内を実施。

将来的には、ドコモ5GやXR技術で渋谷駅ハチ公広場だけでなく、スクランブル交差点を中心としたエリア全体を近未来の空間へと誘う「ワクワクする未来」を演出する予定です。



(上) SHIBU HACHI BOX外観
(右) 東急・東急不動産
まちの情報発信スペース



施設の概要

事業主体	一般社団法人渋谷駅前エリアマネジメント
運営会社	一般社団法人渋谷区観光協会、 株式会社NTTドコモ、 東急株式会社・東急不動産株式会社
サービス	東京都渋谷区道玄坂二丁目1番 観光情報案内、まちの情報発信、 エンタメ体験型コンテンツ、フリーWi-Fi
営業時間	10:00～20:00
開業	2020年10月1日